



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は今この話を聞いて感想は何ともいえない複雑な気持ちです。その理由としては、今の時代では考えられないような事や表現ができてきたからかと思います。正直僕も話を聞いていて想像できないことや想像しにくい表現がたくさんできて、当時の人の気持ちを考えると自分が思っている以上に壮絶で僕には理解しようとしてもできないと思います。

でもこの事実を通して現代に伝えることにより戦争・原爆といった非現実的なことの恐ろしさを現代の人に理解してもらうことは戦争や原爆を軽くみている人に対して良いと思います。僕も正直そんなに重くは考えていませんでした。でも今回の話を聞いて、放心状態になるくらいのおどろきとよけきを体感しました。良い気持ちではなかったけれど、今の自分にとっては、とても良い体験になったと思います。ありがとうございました。そしてそんな辛い体験を僕たちに分かりやすく伝えて下さり本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の特別授業を受講して、原爆はとてもおそろしいものだと思います。広島がたくさんの人々が一瞬で死んでしまったり、全身に大けけどおったり、家などの建物が吹き飛んでしまったりと、とてもなげな被害だ。たといふことをよく知ることができました。僕はいままではそんなに広島、長崎に落とされた原爆のことを知りませんでした。

けれど、今日の特別授業のおかげで、原爆のことがよく分かりも、とくわしく知りたいたいと思いました。だから今度行く修学旅行では、今日の授業で知ったことなどを生かして、も、とくわしく調べたりして、原爆のおそろしさなどをしっかり理解していけるようにがんばりたいです。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

今日は忙しいなか 私たちのために お話しをしてくだ
さり、ありがとうございます。

私は話を聞いて、思っていたのと違うと思いました。

私が思ったよりひどく、こわかったです。実際は
感じた火のお話しだから、こんなにわかつたし、びっくり

しました。それをあらためて、原子爆弾のこわさ、おと
ろしさがわかりました。「7000℃の1分間」の意味もわかつ

たような気がしました。今日の話しで、戦争の

こわさ、被害の多さ、苦しむ人の多さ、がわかりまし

た。また戦争がどみだけや、てはいいかい、そのか

もわかりました。戦争は、人を良い気持ちにさせ

ません。人を嫌な気持ちにしかさせないものだと思

いました。

と今日聞いた話しを忘れずに修学旅行

へ行くと広島で平和について学びたい

です。またんだことをこれから忘れずに

生活していきまう。そしてこれから人、人

の友達を大切にして生活をしていけるよう

にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

当時は裏面に記入してください

原子爆弾はおそろしいものだなと改めて思いました。3000℃の熱量が考えられないう思いました。毎秒440mの衝撃波も考えられないう思いました。しかも、この衝撃波に3000℃の熱が加わると考えると、おそろしすぎると思いました。60kgのウランの中の1kgしかつかわれていなのに、広島市人口の40%もなくなったのはこわいと思いました。

目の前にさっきまでいた人が、いっしょんでいなくなるとか、くろいかげのすみだけかのこたときいて、破かーかかすごいなと思っただし、これだけむがいかあったから原子爆弾や核兵器などをいっしょにつかわれてたくなうなと思いました。

ぼくはその場にいなかったからわからなうけれど、じっさいに見た人がてんじしてあるものをうつくしぎるといっていったから本当はもっとひどかったんがうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

5/6

僕は今日、原爆の話聞いて、教科書や話を読んだりするよりも、実体験した方が書いたものなどを聞くのは、はじめてなので、話よりも生々しくて原爆はおそろしいものだと思えて感じました。

聞いた話の中で一番心に響いたのは、戦後の池田義三さんのビデオです。実体験した方のかたは戦争というものは非現実的なものではなく実際に起こったことなのだと思えて感じさせられました。

原爆のおそろしさは、あつて熱線と衝撃波、放射線だと分かりました。

熱線は、太陽の表面温度の6000よりも高い17000のものか、東京スカイツリーと同じ位の高さにあることはとてもあつて生きたままに焼かけて死んでしまったという感じがしたと思えました。

衝撃波は音速よりも速い速度で、せめてきて熱線で水分をぬかぬ炭化した人や物が、砕けなくなってしまうのはとてもひどい感じがして、いやな感じがしたと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話で一番心に残ったことが
2つあります。

1つ目が原爆は太陽より表面温度が高いという
ことです。太陽でもものすごく熱いと聞いていて、なにも
かもとけてしまう思っていたから、そんなものが一瞬のう
ちに空からふってきたら、原爆ドームのようにになってしまうと
なとくしました。

2つ目は、原爆先生の父の方が被爆者を助けるときに、来る
人の皮ふがたわていてとてもくさいということでした。それで
たくさんみることで恐怖がなくなってしまうというおそろ
しいことになってしまうことが分かりました。

自分は、もちろん戦争を体験したことがなくて、
でも、今日の話を聞いて改めて「怖い」、「やりたくない」
という気持ちにさせられました。原爆先生が書
いた本を読んでみたいと思いました。

そして、原爆先生の話し方がとても恐怖
を感じさせるところがすごいと思いました。修
学旅行で(っかり)見て周りたいたいなと心に決
めました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

5/6

今回の話を聞いて、僕が聞いたことのある色々な話の中でも、生々しく、どねだけおそろしいものがかが、伝わってきました。それでも、実際に体験した人は、もっとおそろしいものを見るだけでなく感じていたのだと思うと、今の世の中は、とても平和で、嘘のようです。僕が今回の話でおどろいたことは、原爆での被害の大きさと、現在では、広島に落ちた原爆の1000倍の威力の物があるということです。

また、広島市の人口の40%が亡くなったというのです。さまじい威力だと思ひ、原爆を止めて使つてはいけなさと改め思ひました。僕たちはもうすぐ広島に行くけれど、原爆資料館や原爆ドームを見て、実際にどのようなことになったのかを考へていきたいです。また、もう原爆を落とせないために、どのようなことができるかも考へたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各前は裏面に記入してください

私はこんなにくわしく原爆についての話を聞くのは始めて
でした。初めは自分で原爆はこんな物なんだと
思っていたけど話を聞いてみて、私が思っていたよりも何倍も
大きなことで、何倍も怖いものだということが分かりました。

広島に投下された原子爆弾の大きさは直径200m、温度は
100万℃、地面に落ちてきた時の温度は3000℃ということを知り、
とてもびっくりしたし、私が予想していた大きさよりもはるかに
大きくとても怖いと思いました。

そして、被爆した人々は、性別もわからないうちに亡くなってしまっ
たり、ひびがはがれ落ちてしまう人が多くいるということを知って
とてもびっくりしました。また、とてもつらかったんだと思いました。

原爆先生が原子爆弾が落ちて来た時の様子を声で表わした時
びっくりしたいくらい怖かったので、被爆した人々はもっとつらかったんだ
と感じました。

今回のお話を聞いて、私がしなかった原爆についてとても
くわしく知ることができました。これからの生活の中で、
日本ではこんなことがあったということを知り、頭に
入れておいたり、
今後行く、修学旅行で、今回わかったことについてもっとくわし
く学びたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話をきいて原子爆弾のこわさを
あらためて知りました。私が想像していたの
よりもすごい大きいむかいかがあるし、聞いた
だけでゾッとしてしまいました。一つの爆弾
で人間や建物も壊してしまいうわい
いものを何で作ったり、落としたりでき
るんだろうと思いました。原爆資料館にあ
る皮ふかただれている人の姿でもひどい
たのにあれできれいすぎるなんて、どんな
ひどいものをみたんだろう、と思っ
たし、ずっと
忘れられないだろうなと思いました。

そして、私たすも、広島でそんなさういこと
があつたというこゝろを忘れてはいけな
いと思います。

今もいろいろな国が原子爆弾より強いパワーの
をもつているときいて、たくさんの命をこ
うしてそんな一つの爆弾でうばえるのかと思
つたし、こわいなと思いました。

良い話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

5/6

私は、広島と長崎の原爆についてこんなにもくわしく知ったのは初めてでした。初めて知ったことについて1つ目は、広島と長崎と小倉の3つの候補地があったということです。天気が悪かったらちがう所になるけれど、8月6日の朝は雲1つないきれいな空だったということも聞いて、どの人もその日この広島に、広島に原爆が落とされるとは思っていなかったと思うのでとても悲しいなあと思いました。2つ目は長崎にいくつもの悪いぐうせんが重なって、例えば、小倉で落とす作業を3回も失敗したこと、時間がかかって小倉から長崎にかわってしまったこと、雲がかかっている断念するはるたにけれど、1人の乗組員が雲のきれ間から地上を見つけてしまったこと、このようなことが起きて原爆が落とされることになってしまったのだと思うと、とても胸が痛みます。戦後70年を過ぎましたが、これからはずっと「戦後」が続いてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して
原爆に対する知識が、とても深くなりました。
今まで、原爆が広島へ投下されたことは知って
いたけれど、それがどのような物で、どのような
被害をもたらしたのか、あまり知りませんでした。
今回の授業を通して、原爆の被害の大きさ、
原爆投下までの流れ、また実際に救助にあたるた
話まで、多くの事を知ることができて、原爆について
深く考えることができるようになりました。
当時の人達はこれからまた多くの事が待っていて幸せな
将来があったと思います。それを原爆によって奪われ
たことは本当にかわいそうで、二度とくり返してはいけな
いと思います。なので今、あたりまえに生きていること
に幸せを感じて、平和について真剣に考えていきたい
です。修学旅行では広島に行くので原爆について
考え、平和とは何かを知る研修にしたいです。
この授業で学んだことを生かして、充実した
修学旅行にしていきたいと思います。
知識の深まる貴重な話でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

5/6

まず最後のVTRにもあったように、僕達が「え...？」
と思う被害の姿は本場のものとはケタ違いであって、
「皮の骨とけたりした」とか、もうそこには信じられない
「世界がある」と思いました。

また水分が蒸発して炭になるところなど、もう
話を聞いただけで嫌になってくるようなものは「か」
でした。それに長崎の方では、4つの不運が
重なり合い、被爆者というとても苦しくも、フー
ンとあります。

自分もそろそろ原爆を怖くて「か」僕がお
ころいたのは、日本の再生速度の速さです。
関係ないけど広島や長崎の70年前くらいは
焼け野原だったのに70年後には日本を支える
大切な都市へと、まさに復興ができたのだ
と思います。

僕はこの学習を通して原爆の被害者と、生かした
かとても伝わってきました。これからはこの授講
したことをかたに、後世へとつなぎたいと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/6

僕は、原爆先生の特別授業を受講して思ったことが2つあります。

1つめは、単純に原子爆弾ってすごいんだなということでした。

原子爆弾は、都市1つを壊すほどすごいのに、実際には、本来のウランの量の $\frac{1}{60}$ しか使用されていなくて、とてもすごい爆弾だなと思いました。

2つめは、当時の被害の様子は分からないけど、平和記念資料館で、被害の様子を少しでもいから、真剣に学ぼうと思いました。

池田義三さんが、資料を見て、「きれいすぎる」とおっしゃるような、当時はもと被害が酷いことが分かった。なので、そのことを心に置いて、しっかりと学んでみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで、広島に原爆が落されたことは少ししかしらなかった
ので、今日、池田さんの話を聞くことができてよかったです。
池田さんの話は全部で100分ぐらいで終わってしまいましたが、
本当はもっと苦しかったことがたくさんあったと思います。

爆発点へ進んでいくごとに、人間が人間じゃないよう
な姿になっていくところや、皮膚がズルズルはかれるとこ
ろ、傷口にうじむしかいることなど想像できないような
ことが起こっていてとても怖かったです。

記念館にあつた女の人の皮膚がはかみているのを
見たときに私は、びっくりして、となりにいた子のうで
を、つかんでしまったけれど、本当に見た池田さんは、
すごく辛い思いをしたんだと思います。

広島に落とされた原子爆弾は1kgで、たくさんの人に
ひかいてあたえたけれど、今、世界では、これ以上の
原子爆弾があると知るととても怖いと思いました。
もうすぐ、修学旅行で広島へ行くので、

その時に、原爆ドームや、記念館を見て、
昔日本でこんなことがあったのかなどを
しっかり見たいです。